

# 天地成行あり方委員会2025始動

## 50年の英知を世界に向ける!?

### 今こそ和と西の融合へ

みなさん、あけましておめでとうございます。今年も統合失調症の脳内会話「天地成行あり方委員会」をおおくりできそうです。コロナ以降の生きづらさが増す社会は世界全体に広がったまま。Cさんが年初からどうやらフンガフンガしている様子です。みなさんで脳内会話をきいてみましょう。はじまりです。

天地成行C…ういー、昨日は七草がゆを食べたら今日は元気がなってきたな！

天地成行B…はい。やはり日本の長き風習をきちんとかみしめる重要性を五十歳になって理解できてきましたね。

天地成行A…みなさん、今年はいよいよ年になりそう。昨日は若い統合失調症当事者に「働く」との楽しさやふんばりどころな

どを偉そうにレクしてましたCさん。Cさんとしては、やはりおせっかいだから、

こころの「半徑五メートル」の若い人いろいろなアドバイスしたいんでしょう？ われわれのようにならないために。

天地成行C…そうじゃ！

ふんがーからのどすこーい！ まだ働いていない人、それからいま働いている人に向け「できることをする」その姿勢じゃ。年末にシンガ

ポールのメンタルヘルスの事例をみた。



英国・ノリッジの英会話学校フエアウエルハイウェイでイタリア人の友人のカンツォーネに飛び入りしてみた天地成行（1994年8月）

徳山高校三年生の1991年に静岡・御殿場市で開かれた日本赤十字社主催の「こんにちは、91」山口県の代表としてアジアの仲間とふれあった

67%が「燃え尽き症候群」を経験し、首相が「成功の定義を見直す必要がある」と述べて精神医療の拡充などに乗り出したとNHKが報じた。良い企業や高収入などが「成功」という時代ではないのだ。競争競争で育ち、そのつけがきている。若い世代が競争にまみれ、ついに星国では国策で、「働きやすさ」にメスが入った。一方、パリにある多国籍市場調査コンサルティング会社のIpsos（イプソス）の調べでは、健康上の最大の懸念事項を尋ねたところ、メンタルヘルス（世界各国平均で36%が言及）が初めてがん（34%）より上位となった。

天地成行B…亡くなった統合失

調症当事者でみんなのメンターだった、ミスターXさんがよく「小さな成功体験が、当事者にとって自信につながっていく」といってたよね。衣食住からととのえるとか……。あつたあつたミニコミ誌「みんつど」27号の2面。自己肯定感をもってほしい、何事にも否定感をして卑

下しておられるような方が多く見受けられるから。具体例は「朝起きることができた!」「息ができていく!」「トイレにも行ける」ということではないでしょうか、Cさん。

天地成行C…そうだ。こういうことは、東京・銀座の東京カウ



ンセリングセンターでも教わった。会社で伴走してくれた上司からも優しくそういうようにメールをもらってもいたよな。体でそういう「当たり前」のことに感謝するようになったのは、会社をやめてからだと思う。四十歳を超えると、体力や気力が少し下降線をたどる。そういうと

きに、「いまここで自分は確かに自分のペースで呼吸している」と認識できるようになった。それが、素直に自由律俳句で表現できるようになってから、自分の人生の再スタートによくやぐ舵を切れたような気がするんだ。話は変わるような変わらなような感じだが、わしらは、



岐山小学校時代は、徳山少年少女合唱団にも所属していた天地ブルガリア少年少女合唱団ともふれあい写真。かっぱになりきる

日本のことと海外のことを同じにして考えられなかった。少年時代から中学生まではなんにも考えてはいなかったものの、中学生から英語に夢中になった。英検三級を中二くらいでとって、得意科目にして暗唱大会に出たりし、スピーチコンテストにも出る。しかし、ここで英文は苦手なわけ。AETの先生にサポートをかなり受ける。「構能力がない」とよく言われる。ここ

は日本語の作文や小論文作成能力が足りないわけ。こと日本語での論理的な視点が欠如があるのだが、英語テストは良いからなかなかライティング能力の向上は努めなかった。論理的な文章力を追求し

はじめた最初は大学のESSでデイベートをかじりはじめてからで、大学の卒論でようやくはじめた感じだ。

天地成行B…そうでした。会社に入って同期からは「天地君はロジカルシンキングやね」と言われましたね。会社時代は思いつき日本の農業の振興について仕事を深めました。オールジャパンの仕事をして大いに活躍。一方で、国連英検A級取得を目指して、三十歳で大学院に入り直して、国連のFAOに入りかけたんですよ。B級はとって、A級の試験日の朝に、向かいに住んでいた、超絶美人のアルメニア人のジャニーさんが「きょうわたしの29歳の誕生日なの。ドライブデートにつれていってくださらない?」とまるで映画のようなお誘いを受けて、人生が変わってしまったんです。たはっ。

天地成行C…めずらしくお前さんが、その妄想かい! まあ、国連英検A級は、英検1級レベルとも言われるしな。受かっていたとは思えん。しかし人生の潮目は変わったかもしれんな(笑) Bよ、お前ジャニーさんに惚れていたんじゃに? まあ、あらためて小学三年くら



高校時代は、英語弁論大会で二位=写真上。大学一年生で暗唱大会で三位に入賞した天地



り、自分で調べものをして紙面で披露することで最近も若い方から「天地さんはわれわれが知らない地元の歴史をよく知っているんですね」と言われるようにもなってきた。五十年いろうなことにチャレンジしてきて、メンタルヘルスの問題が世界共通項になって、いわば「解」が探していくこの世の中に、われわれ天地成行が、日本のもつ底力から、世界のみんなといわば「みんなつど」していく、という考え方をもってみたいのである！

天地成行A B…おおおー！。しかしどうやって？

天地成行C…天地成行が実践してきたことと、メンタルヘルスをかけあわせる。そこだ。山頭火にであえた「自由律俳句」や河村正浩（『山彦』主宰）先生に導かれた

遊地先生（山口県立大名誉教授）からは、地域の歴史や文化についてもっと掘っていった。そのベースは重くて深い。

天地成行A…どなたかご高名の方がおっしゃってましたよ、Cさん。それはつまり「カムカムエブリバディ」というタイトルでやるつもりではないでしょうね、と。

天地成行C…おおー、導かれてる感じかもー（笑）わしがしめる。今年も「天地成行あり方委員会」をよろしく。どすこーい。

天地成行A、B…Cさん、初場所がんばってね。

（はたちのときの馬子にも衣裳の京都・三嶋神社のてんちなりゆき宮司も応援してますよ）



いの「徳山少年少女合唱団」時代にはじめて外国の方と接したわれわれ。ブルガリアの方であった。当時は、「明治ブルガリアヨーグルト」しか知らなかったから、彼女らにヨーグルトの話をもつて失礼していなかったか、いまになって不安だぞ、おいBよ。

天地成行B…は、はい（知らんがな）。それから、中学生のAETのスコットランドのジュリー先生へ。徳山高校ESSでは、アメリカの中学生に出会って、オレゴンに帰った彼女に「I

WANT TO KNOW ABOUT YOU MORE」と直訳のつもりで「もっと情報交換しましょう」と書いたつもりが、カウチにポーズを撮った写真が贈られてきて「アメリカ人ってすごいねー」って思ったりしましたね（笑）。

天地成行C…そうじゃな。ああはずかしやはずかしや。島根よく大学時代のゼミ生の韓国人のキムさんに、中国・新疆ウイグル自治区のケリムさんとの交流。社会人になってから中国朝鮮族のしゅんげいさんとの同棲や、

アルメニア人・ジャニーさんとのデート。よくよくふりかえるど、学生時代に「英語英語」「国際交流じやい」みたいにしていたコミュニケーションを海外の人と図ると、「日本では〇〇の文化はあるの？」「日本では〇〇はどうなの？」みたいな会話によくくなって、結果、日本の奥深い文化や風習、山口の歴史などまったく考えていない「空洞」の発音やアクセントだけネイティブをめざしていた、とてもヘンテコな若者の日本人であったことを痛感した。今、山口の豊かに地に足をつけた方々から教わ

「定型俳句」や自己流のヘンな詩（わしや詩らんけど、としてシリーズ。たまに英語にも）、鹿児島のエピンビさん（ラゲーナ出版）安溪